

# マニフェスト検証の視点

関東学院大学法学部准教授

牧瀬 稔

makise@kanto-gakuin.ac.jp

<https://www.makise.biz>

1

牧瀬稔



→→→ どんな人？



法政大学大学院人間社会研究科博士課程修了。博士（人間福祉）。博士論文は「地方自治体における環境協働の研究—環境再生行動を通じた自治体と住民の新たな協力関係—」というテーマで作成した。

民間シンクタンク、横須賀市役所（横須賀市都市政策研究所）、（公財）日本都市センター研究室（総務省所管）、（一財）地域開発研究所（国交省所管）を経て、2017年4月より、関東学院大学法学部地域創生学科准教授。社会情報大学院大学特任教授等を兼ねる。

今年度は、北上市、日光市、ひたちなか市、春日部市、東大和市、新宿区、西条市、美郷町などの政策アドバイザーとして関わっている。

審議会等では、厚木市自治基本条例推進委員会委員（会長）、相模原市緑区区民会議委員（会長）、相模原市シビックプライドの推進に関する検討委員会委員（会長）、スポーツ庁参事官付技術審査委員会技術審査専門員などの委員に就いている。

私は見た目とおり、ニート系である。

2

## 本日の内容

- ① マニフェストとは
- ② マニフェストの役割
- ③ マニフェストの検証(評価)
- ④ おわりに



上記の4点から、マニフェストの概要を紹介します。

3

## マニフェストとは



Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

## マニフェストとは

① 宣言。声明書。② 選挙の際に、政党や立候補者が発表する公約集。具体性を欠く選挙スローガンや公約と異なり、政策の数値目標、実施期限、財源などを明示する。

『大辞林 第三版』

5

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

## マニフェスト項目やるだけではない！

- 注意すべきは、マニフェストに書かれた項目だけを実施するのではない。
- マニフェストに書かれた項目は「重点項目」という位置づけである(要は、たくさんある項目の中でメインを決めたということである)。
- 「多くの施策や事業を実施した上で、特にマニフェストに書かれた項目を強く確実に実現する」というスタンスである(この点を間違っている方がいるため注意する必要がある)。

6

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

# マニフェストの役割



Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

## 富士山に登ります！

富士山という目標は理解できたが、  
やはり不安は残る。

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

## マニフェストの役割

- 未来を具体的にイメージさせる役割がある。
- 具体的であるがために、言い逃れはできない(政治家としての説明責任が問われる)。
- ただし、実現できなかった場合は、責めるのではなく(多少は責めてもよいが)、「なぜ、できなかったのか」と真摯に反省を促し、振り返る必要がある。
- この振り返るために、マニフェストの存在もある。
- 具体的にイメージできないマニフェストは、振り返ることができず、進歩がない。

9

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

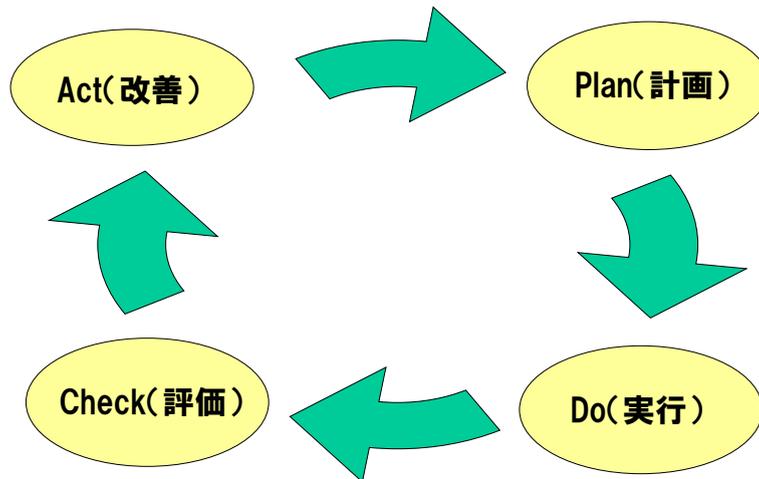
## マニフェストの検証(評価)



10

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

## PDCAサイクル



11

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

## PDCAサイクル

- PDCAサイクルは、民間企業の経営活動において、計画通りスムーズに進めるための工程サイクルである。
  - PDCAサイクルという名称は、一連のサイクルが4段階からなることから、その頭文字をつなげている。
- ① **P**lan(計画): 従来の実績や将来の予測などを考え、経営計画を作成する。
  - ② **D**o(実行): 経営計画に沿って事業を実行する。
  - ③ **C**heck(評価): 事業が計画にそっているかを確認する。
  - ④ **A**ction(改善): 事業内容を計画をふりかえり改善する。

12

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

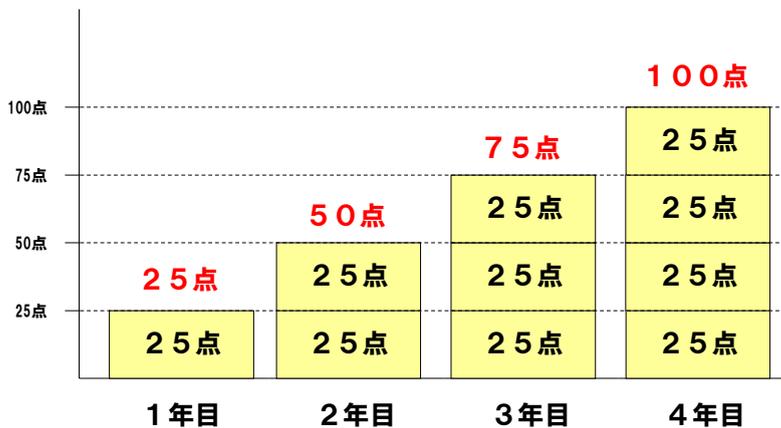
## 評価の体制

- マニフェストの評価は、①内部評価、②外部評価、の2形態を採用することが望ましい(内部評価しか実施していない評価は説得性をもたない)。
- 内部評価も外部評価も、同じ評価基準を用いて実施することが望ましい。
- 内部評価と外部評価の結果に大きな差がつく場合は、どちらかに問題がある。

13

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

## 及第点の一つの視点



14

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

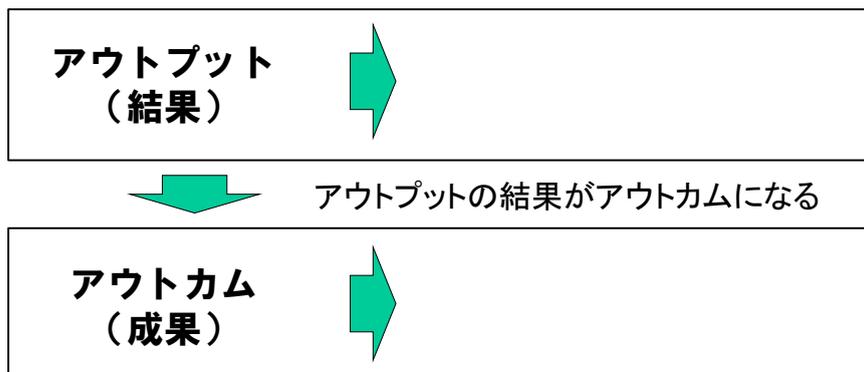
## アウトプットとアウトカム

- マニフェストに掲げる目標は、アウトプットとアウトカムがある。
- まずは、アウトプットで書き込む必要がある。
- アウトプットとは、政策(施策・事業)の実施によって得られた**行政対応の結果**を指す(国は「結果」と称している)。
- アウトカムとは、行政対応の結果によってもたらされる**成果**を指す(国は「成果」と称している)
- アウトプットの結果がアウトカムと捉えてもよい。

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

## アウトプットとアウトカム

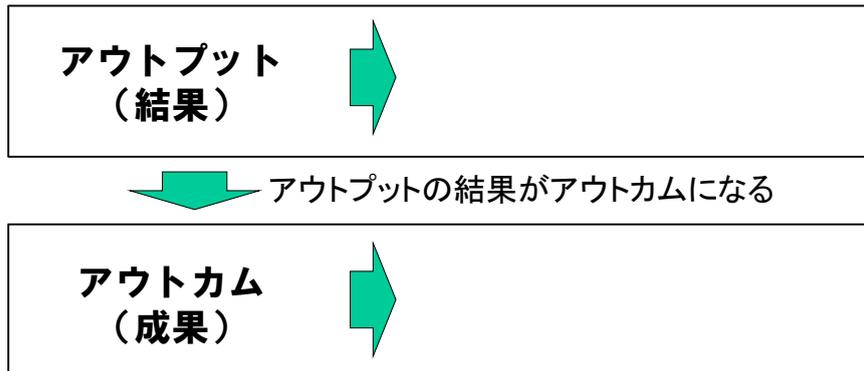
税収が減少している。そこで税金を滞納している住民がいるため、徴税件数を高めよう！



Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

## アウトプットとアウトカム

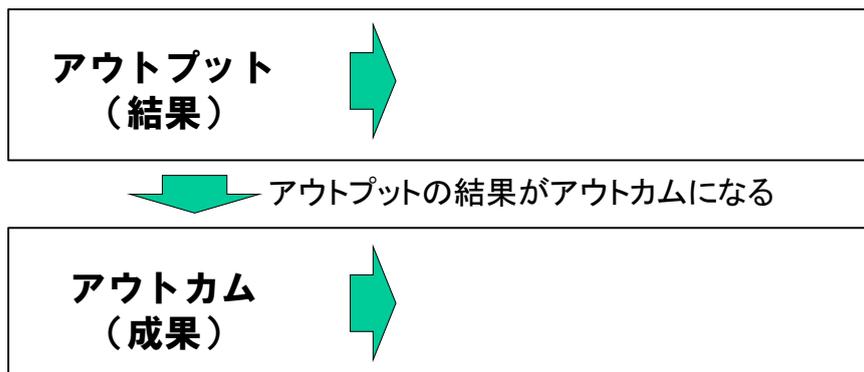
待機児童を解消しよう！



Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

## アウトプットとアウトカム

観光振興に取り組み、観光客の増加したい！



Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

## おわりに



Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

19

## 歴史は繰り返す

過去に起こったことは同じような経緯をたどって再びやってくるものだということ。

Copyright Minoru Makise. All Rights Reserved

20

**ありがとうございました。**

ご意見・ご質問などは、  
makise@kanto-gakuin.ac.jp にご連絡下さい。

